

3 21世紀社会をたくましく生きる人づくり構想

基本理念	基本目標 【宇都宮市民の挑戦】 身に付けたい5つの資質・能力	ライフステージ別の目標			
		乳幼児期（おおむね0～6歳未満）	少年期（おおむね6歳～15歳未満）		
		体と心の根っこをはぐくむ	自信をはぐくむ		
基本理念	身に付けたい5つの資質・能力	【宇都宮市民の挑戦】 「教えられることによる学び」「自らの学び」「教えることによる学び」を通して	【重要となる対話】 保護者と基本的信頼関係をつくる。他者とぶつかりながらも、ものごとをやり通す意思をもつ。自ら行動し、成功と失敗を体験しながら、目的を追求する。	学校や家庭、地域、社会の中で、試行錯誤により、生活力と自信を獲得する。自分を見つめ、自分らしさの確立と他者を理解する姿勢をもつ。「なぜ」を基盤に学ぶ力を伸ばす。	
			【重要となる対話】 家族 幼稚園・保育所の先生 友達 動物、自然	【重要となる対話】 家族 友達 学校の先生 地域の人々 動物、自然	
			目標の実現に向け、自らの責任において主体的に行動するように努めます。 ・意思力、忍耐力、粘り強さ ・職業観、勤労観 ・金銭管理能力	「人」「モノ」に積極的にかわり、いろいろな「ためし」をします。進んで家事などを手伝い、最後までやり遂げます。こっこ遊びや買い物の経験を通して、お金の役割を知ります。	様々な課題に挑戦し、自分の特徴や可能性について考えます。自己の行いを振り返り、改善策を考えます。学校の社会体験活動や親の働く姿などにより、「自分はこうなりたい」という夢を膨らませるとともに、働く意義を理解します。労働の対価としてのお金の意義を理解し、カードなどの金銭に関する社会の仕組みを学びます。
			生涯を通じて学び続け、問題解決に努めます。 ・基礎学力 ・想像力 ・語学力 ・問題解決能力 ・表現力 ・情報技術力	よく笑い、よく泣き、十分に自分の感情を表現します。遊びながら、自然などの不思議を学びます。遊びを通して、様々な表現方法を身に付けます。進んで本に触れるようにします。パソコン等と仲良しになります。	自分の考えをよく話し、相手の意見との違いに気づき、互いにより良い解決方法を発見します。正しい日本語を身に付けるとともに、外国語の習得に心がけます。情報モラルを守り、情報機器を上手に扱えるようにします。
			ものづくりを通して、技術の伝承や科学の理解に努めます。 ・新しい物を作り出す態度 ・思考力	ものづくり体験教室などで、試行錯誤しながら、ものづくりに取り組みます。	原理や仕組みを考え、創意工夫しながら、ものづくりに取り組みます。
			他者を思いやり、様々な人々と協力して、共に生きよう努めます。 ・あいさつ、言葉遣い ・コミュニケーション能力 ・人間関係形成力 ・奉仕の精神 ・思いやり、共生の精神 ・倫理観 ・平和を願う心 ・生命尊重（死生観）の精神	遊びの中で、友達と触れ合い、けんかをしたり仲直りをしたりしながら、より良い友達関係をつくります。元気なあいさつと正しい言葉遣いをします。「やってよいこと」と「いけないこと」を区別し、我慢することを身に付けます。自然の厳しさやすばらしさ、生き物の生死にふれ、感動や命を大切にする気持ちを持ちます。	動物や乳幼児、高齢者との触れ合いなどを通して、命に限りがあることを自覚し、自己のより良い生き方を考えます。友達など相手の立場を考えながら、責任をもって行動します。家庭の手伝いや学校の奉仕活動等を通して、奉仕の気持ちを持ちます。自然や社会の人々と触れ合いながら、自然の偉大さ、人の温かさを知り、集団の一員としての自覚と責任を持ちます。争いごとや差別について学び、その改善に向けた取組を身近なことから実践します。乳幼児や高齢者などとの触れ合いを通して、「命に限りがあること」を自覚し、自己のより良い生き方を考えます。
自国文化や異なる文化の理解し、新しい文化の創造に努めます。 ・自国文化理解 ・異文化理解 ・新しい文化の創造	地域の自然に触れたり、祭りなどの伝統行事に進んで参加するようにします。外国の友達と仲良くします。	進んで、郷土の歴史、伝統文化、芸術に触れるようにします。外国人との交流を通して、異文化への関心と理解を持つようにします。			
社会のきまりを守り、協力し合いながら生活できるように努めます。 ・基本的な生活習慣の定着 ・社会のルールへの遵守 ・法令遵守	「起床」「食事」「睡眠」などの基本的な生活習慣を身に付けます。家庭や幼稚園・保育所のきまりを守ります。交通規則などの社会のきまりを守ります。	学校や地域のルールを守り、他人に迷惑をかけないようにします。交通規則など、法令遵守の必要性を自覚し、進んで守るようにします。			
生涯にわたってスポーツに親しみ、健康や体力の保持・増進に努めます。 ・スポーツに親しむ態度 ・体力、自己管理能力（食）	友達と、外で元気に遊びます。好き嫌いをなく、規則正しい食事をします。	ルールを守り、仲間との関係を深めながら、進んでスポーツに取り組みます。スポーツやレクリエーションなどに積極的に取り組み、体力向上に心がけます。自己の健康などに配慮した食事をします。			
心豊かでたくましく創造的に生きる人づくりの実現	学ぶ力、創造する力	ものづくりを通して、技術の伝承や科学の理解に努めます。 ・新しい物を作り出す態度 ・思考力	保護者は、子どもが困ったときに、「きつと助けてくれる」という安心感をもてる関係を築き、子どもが伸び伸びと自己発揮できるようにさせる。家事の手伝いをさせ、できたことをしっかりと誉める。また、やってはいけないことを、他人の迷惑を考えさせ、きちんと理解させる。生活に必要な習慣やマナーを確実に身に付けさせる。読書環境づくりに努め、読み聞かせをしながら、子どもが進んで本を読む習慣をつけさせる。基本的な買い物の仕方を教え、経験させる。「起床」「着替え」「洗面」「食事」「入浴」「排泄」「睡眠」「あいさつ」などの基本的な生活習慣を身に付けられるようにさせる。食事の楽しさを実感させ、規則正しい食事の習慣を身に付けさせる。	保護者は、子どもの様々な集団活動を促し、仲間とのかわり方などへの適切なアドバイスや相談にのる。子どもの主体性を尊重し、様々な集団活動への参加を促す。また、結果に対しては、適切に賞賛や励ましを行う。家庭内の役割分担等により、家族の一員である自覚と責任を培う。他人に迷惑をかけないように、社会生活をする上での基本的なルールを守る姿勢を身に付けさせる。スポーツに積極的に取り組む姿勢と「食」に関する自己管理能力を身に付けさせる。労働の対価としてのお金の意義を理解させ、小遣いや貯金の管理ができるようにさせる。	
			「学ぶ姿勢」や「他を思いやる姿勢」、「体力を向上しようとする姿勢」をバランスよく身に付けさせるように努める。遊びを通して、友達に自己主張したり、相手を受け入れて仲良くしたりする力を身に付けさせる。やってはいけないことを、他人の迷惑を考えさせ、きちんと我慢させる。基本的な生活習慣を身に付けるためのサポートをする。読書環境づくりに努め、読み聞かせをしながら、子どもが進んで本を読む習慣をつけさせる。パソコン等に慣れ親しむ教育を充実させる。高齢者や外国人との交流の場を確保し、思いやりや表現力を育成する。保育や教育の内容に関連づけて、ものづくり活動を重視し、創造性の基礎を培う。自然の厳しさやすばらしさ、動植物の生死に触れさせ、感動や命を大切にする心を育てる。専門性を生かし、保護者からの相談や地域の活動をサポートする。子育て支援ネットワークの構築に努める。	確かな学力の習得を重視するとともに、他者を思いやる豊かな人間性、スポーツ・食を通して健康や体力を維持増進できる力を身に付けさせる。子どもたちが、集団活動の中で、「自分にもよい、他者にもよい」解決方法を見出せるように支援し、判断力や自律心を身に付けさせる。奉仕活動などの社会体験活動を通して、奉仕の精神や集団の中における問題解決力を身に付けさせる。スポーツに積極的に取り組む姿勢と「食」に関する自己管理能力を身に付けさせる。乳幼児や高齢者との交流により、「命に限りがあること」を自覚させ、生命尊重の精神と自己の生き方を考えさせる教育を充実させる。情報モラルに基づく、情報機器の活用ができるようになる。正しい日本語、外国語の教育を充実させる。労働の対価としての金銭の価値やクレジットカードなどの仕組みを理解させる。地域人材を活用し、ものづくりを推進し、論理的な思考や創造性を培う。人権尊重の精神をはぐくむ教育を推進する。子ども支援ネットワークの構築に努める。	
			地域は、子どもたちが一緒に遊んだり活動したりする場を積極的に作り、他者とぶつかることを通して、思いやりや人間関係の基礎となる力をはぐくむ。より良い親子関係を築くために、親子と一緒に体験活動等ができる機会や場の提供に努める。自然や地域の祭りなどの伝統行事に触れさせ、郷土の文化の理解を深めさせる。地域の特性や人材を生かして、ものづくり活動の場を設定し、創造性の基礎を培う。自然の厳しさやすばらしさ、動植物の生死に触れさせ、感動や命を大切にする心を育てる。子育て支援ネットワークの構築に努める。	異年齢等の体験活動等を通して、人間関係形成力などを身に付けさせる。大人の指導のもと、計画・実行・評価を子ども自らに行わせ、激励や賞賛を行うことにより、問題解決能力や自主性を育てる。地域活動を通して、生活上、必要とされる基本的なルールを守る姿勢を身に付けさせる。ものづくり体験教室やコンテストなどの体験と発表の場を設定し、論理的な思考や創造性を培う。郷土の自然や伝統文化などに触れさせ、自国文化理解に努める。多様なスポーツ活動により、生涯スポーツの基礎を培う。子ども支援ネットワークの構築に努める。	
			保護者が、家庭教育や地域活動へ積極的に取り組める職場環境（休暇制度等）を充実させる。様々な体験の場の提供など、幼稚園・保育所の教育（保育）活動や家庭教育、地域活動への協力を行う。	保護者が、家庭教育や地域活動へ積極的に取り組める職場環境（休暇制度等）を充実させる。子ども達の豊かな心や職業観、勤労観を身に付けさせるため、積極的に学校教育の社会参加体験などへの協力に努める。	
			乳幼児期の人づくりを推進するため、「悩み等に関する相談ネットワークの確立」「自己実現に関する情報の発信」「市民活動団体等支援」「幼稚園・保育所の教育（保育）支援」に努める。「子育て」や「教育」に関する支援ネットワークの構築の支援とコーディネーター育成に努める。	少年期の人づくりを推進するために、「子ども相談ネットワークの確立」「子ども情報の発信」「市民活動団体等支援」「学校教育支援」に努める。「子育て」や「教育」に関する支援ネットワークの構築の支援とコーディネーター育成に努める。	

自己実現に向けた目標

次世代育成に向けた目標

ライフステージ別の目標			基本テーマ (主に、行政施策の方向性)
青年期(おおむね15~30歳未満)	成人期(おおむね30~65歳未満)	高齢期(おおむね65歳以上)	
社会の中で自分らしさをはぐくむ	次世代をはぐくむ	社会と自己をはぐくむ	
<p>社会の人々との対話により、価値観を再構築し、社会に通用する自分らしさを確立する。他者のよさを理解し、かけがえのない存在として尊重する。</p> <p>【重要となる対話】 家族 職場の人々 社会の人々</p>	<p>家族一人一人を理解し、愛情あふれる家庭を築く。次世代をはぐくむことで、新たな自分の再構築をする。社会的な責任を自覚する。</p> <p>【重要となる対話】 子ども、配偶者、祖父母 職場の人々 地域の子どもや青年</p>	<p>過去のできごとを受け入れ、今後の人生のために、自分を再度見つめなおす。長い人生の中で培った知恵、経験、技術などを社会還元する。</p> <p>【重要となる対話】 子ども、孫、配偶者 社会の人々</p>	
<p>自分が正しいと信じることを、進んで表現や実践し、結果に対しては、改善策を考えます。職業生活の充実のために、積極的にリカレント教育等を活用します。職場や地域の大人との交流により、望ましい勤労観を身に付けます。生活の中で、より良い金銭感覚を磨きます。</p>	<p>自主的に、様々な活動の企画立案や実践を行うとともに、その結果に対しての責任を持ちます。職業生活の充実のために、積極的にリカレント教育等を活用します。夢を追いながら、積極的に自己実現に取り組み、その姿を子どもに「そのまま」見せ、「夢を持つことの大切さ」を伝えます。</p>	<p>様々な活動の企画立案や実践、結果に対して責任をもって助言します。過去の経験や知識を基に生涯学習に取り組み、新しい自己を発見に努めます。自己の生きざまについて、地域の子どもたちや次世代と語り、子どもたちの生き方を考えさせるように努めます。</p>	<p>企画立案、評価を重視した学校教育の充実 生涯学習の推進 やり直しのきく教育システムの充実 結果平等から機会平等意識の転換への啓発 金銭(消費者)教育の充実</p>
<p>将来のイメージを設定し、「仕事をする」と「生きる」とを対比させながら、実現に向けた課題を見つけ出し、解決に向けて創造的に取り組みます。国際交流に活用できる語学力や様々な表現力を身に付けます。情報モラルを守り、様々な情報技術の習得に取り組みます。</p>	<p>職業生活や趣味などにおける自己実現を目指し、積極的に自己の課題解決に取り組みます。国を超えた様々な人々との交流を通して、豊かな表現力を身に付けます。新しい情報技術の習得をします。地域の子どもや青年に対し、自己の経験や知識、技能の伝達を通して、「学ぶ」ことの意義を教えます。</p>	<p>職業生活や趣味における自己実現を目指し、積極的に自己の課題解決に取り組みます。新しい情報技術の習得など、学び続ける姿勢を持ちます。社会の「ご意見番」として、長年培った経験や知恵、技術を活用し、次世代の育成に取り組みます。</p>	<p>幼稚園と保育所の教育の充実 家庭・地域、社会における子育て支援 基礎学力向上に向けた学校教育の充実 生涯学習活動の推進 学社融合の活動の充実 学習ネットワークの構築 語学力、情報技術習得推進 等</p>
<p>多様な原理や仕組みを取り入れ、独創的なものづくりに取り組みます。</p>	<p>職業や趣味で身に付けた様々な技術を子どもたちや青年に伝承し、新しいものを創り出す喜びを伝えます。</p>	<p>職業生活や趣味で身に付けた様々な技術を子どもたちや次世代に伝承し、新しいものを作り出す喜びを伝えます。</p>	<p>科学技術・ものづくり体験活動の充実 科学技術・ものづくり技術伝承ネットワーク構築 等</p>
<p>地域の「ニューリーダー」として、年下の子どもたちを対象とした活動などを企画立案し、責任をもって実践します。差別と偏見のない地域づくりに取り組みます。国を超えた人々との交流などにより、日本のすばらしさや今後のあるべき姿を認識するとともに、「異なること」を受容し、共に生きようとする姿勢を身に付けます。乳幼児や子どもを生んだ母親、高齢者との交流を通して、生命誕生の素晴らしさと「老い」について考えます。</p>	<p>家族一人一人が持つ「らしさ」を尊重し、より良い家庭を築きます。地域のリーダーとして、地域の人々との触れ合いを深め、望ましい地域づくりに取り組みます。積極的に奉仕活動を企画立案し、責任をもって実践します。地域の子どもや青年に対し、自己の経験や知識、技能の伝達を通して、「学ぶ」ことの意義を教えます。子育て情報の共有化に努めます。乳幼児や高齢者への奉仕活動などを通して、子どもたちに「命の大切さ」や「命には限りがあること」を伝え、自己の生き方を考えさせます。</p>	<p>社会の人々との触れ合いを深め、互いに思いやる社会生活をします。積極的に奉仕活動を企画立案し、改善点について助言します。より良い社会づくりのリーダーとして、長年培った知恵、経験、技術を活用し、次世代を育成します。生命尊重の精神や差別と偏見のない社会づくりに取り組みます。</p>	<p>あいさつ運動の充実 奉仕活動等活動の充実 地縁及び知縁コミュニティ活動の充実 社会体験などの様々な体験活動を大切に にした学校教育の充実 コミュニケーション能力の育成に向けた学校教育の充実 命の教育の充実(体験活動の充実) 等</p>
<p>子どもたちや高齢者との交流の中で、郷土の歴史、伝統文化、芸術に触れるようにします。様々な文化・芸術に触れ、異文化交流を実践します。新しい文化の創造に取り組みます。</p>	<p>身に付けた文化・芸術等により、世界の人々との交流に取り組みます。新しい文化の創造に心がけ、生活に生きるようにします。自己の生きがいとして、郷土の自然や歴史、伝統文化を次世代に伝えます。</p>	<p>身に付けた文化・芸術等により、世界の人々との交流に取り組みます。新しい文化の創造に心がけ、社会に生かすようにします。自己の生きがいとして、郷土の自然や歴史、伝統文化を次世代に伝えます。</p>	<p>市民文化活動の支援 草の根国際交流の推進 芸術家・文化伝承者等の育成・確保 文化財保存活用、文化活動施設充実 自国文化の理解と異文化理解を目指した学校教育の充実 等</p>
<p>地域よりさらに大きな「社会」を考え、身近な「モラル」から実践します。道路交通法や刑法などの法令を遵守します。</p>	<p>社会的な責任を自覚し、より良い地域や社会づくりに取り組みます。地域の活動において、法令遵守の大切さを教えます。</p>	<p>社会的な責任を自覚し、より良い社会づくりに取り組みます。社会全体に向け、社会生活をする上でのきまりを守ることの重要性を知らせます。</p>	<p>基本的な生活習慣を身に付ける幼児教育の充実 交通マナー向上市民運動等の充実 きまりを守る教育の充実 等</p>
<p>スポーツのルールを守り、仲間との関係を深めながら、スポーツに取り組みます。スポーツやレクリエーションに積極的に取り組み、体力向上に心がけます。規則正しい生活と自己管理の姿勢を身に付けます。</p>	<p>スポーツやレクリエーションなどを通して、積極的に健康管理に努めます。世代を超えたスポーツの指導や交流により、次世代の育成に取り組みます。健康について考えた食事の仕方を伝えます。</p>	<p>体力保持のために、自分に合ったスポーツやレクリエーションに取り組みます。健康の維持管理に努めます。健康について考えた食事の仕方を伝えます。</p>	<p>学校スポーツ、市民スポーツの充実 競技スポーツの振興 スポーツ施設の充実 スポーツや「食」を通じた健康への自己管理能力育成支援 等</p>
<p>青年期の子どもたちの将来の生き方について共に考え、先輩社会人として、的確なアドバイスに努めます。子どもの生活の自立をめざし、何事も自分で決め、実行し、責任をもたせるよう努めます。日々の生活の中で、金銭感覚を身に付けさせる。</p>	<p>家庭における子育ての重要性を認識するとともに、子どもとの温かな人間関係のもと、愛情豊かな子育てに取り組みます。配偶者や祖父母等の人間性を受け入れ、家族とのより良い人間関係を形成する。</p>	<p>老化や親しい人との死別など身体的・精神的負担に対する支援をするため、家族との温かな人間関係のもと、自分の人生等に前向きな感情がもてるように努めます。長い人生から得られた知恵、経験、技術などを若い家族に伝えることを通じて、家庭のかけがえのない存在である認識をもたせる。</p>	<p>行政の家庭教育支援 (間接的支援)</p>
<p>再就職や進路変更などにも柔軟に対応できる高等教育の仕組みを通して、自己実現に向けた様々な知識や技能を提供する。社会的な自立をめざし、何事も自分で決め、実行し、責任をもたせるよう努めます。情報教育と外国語の習得のための教育を充実させる。消費者教育を充実させる。リカレント教育の充実を努めます。青少年支援ネットワークの構築に努めます。</p>	<p>子育てをする保護者に対して、子育て情報を提供するとともに、相談機能を充実させる。幼稚園教諭や保育士による施設を利用した子育て支援を充実させる。社会人の自己実現や職業能力開発を支援するため、知識や技能などが習得できるリカレント教育等の充実を努めます。次世代育成を推進するため、奉仕活動など子どもたちとともに活動する場の設定に努めます。成人期の人々のもつ技術を生かすため、ものづくり体験教室などの体験の場の設定に努めます。</p>	<p>社会人の自己実現や職業能力開発を支援するため、知識や技術を習得できるリカレント教育等の充実を努めます。</p>	<p>行政の保育所、幼稚園、学校支援 (間接的支援)</p>
<p>奉仕活動や地域行事に企画段階から積極的にかかわらせ、世代を超えた交流を通して、責任感を身に付けさせることや社会的に認められる自分らしさを獲得させる。地域よりさらに大きな社会活動を通して、差別と偏見について考えさせ、社会人として身に付けなくてはならない力の育成に努めます。乳児や高齢者に対する奉仕活動等により、生命尊重の精神を持たせる教育を充実させる。世代を超えたスポーツ活動や異文化交流活動等を通して、青年の健康や心の豊かさが育つように努めます。生活の中で、論理的な思考や創造性、独創性を発揮したものづくりを展開する。青少年支援ネットワークの構築に努めます。</p>	<p>親子で地域活動に参加することで、多感な子どもとのより良い関係を構築する力を身に付けさせる。世代を超えたスポーツ活動の場を設定し、健康管理に努めます。異文化を理解し、文化の創造に努めるとともに、伝統文化の伝承に努めます。次世代育成を推進するため、奉仕活動など子どもたちとともに活動する場の設定に努めます。成人期の人々のもつ技術を生かすため、ものづくり体験教室などの体験の場の設定に努めます。</p>	<p>高齢者の社会的な自己存在感が獲得できるよう、長い人生から得た経験や知恵を様々な人々に伝える場の設定に努めます。地域は、高齢者の体力の保持増進のため、様々なスポーツやレクリエーション活動の場の提供に努めます。新しい文化の創造に努め、次世代に伝承する。</p>	<p>行政の地域、社会、市民活動等団体支援 (間接的支援)</p>
<p>青年の望ましい職業観や勤労観を身に付けさせるため、積極的に学校教育等の社会参加体験やインターンシップ制度などに協力する。科学技術の習得や伝承の重要性を実感させるため、学校や地域を支援する。保護者が家庭教育や学校教育、地域活動に常にかかわれる職場環境づくりに努めます。</p>	<p>従事者の自己実現のため、研修やボランティア等への参加ができるような職場環境づくりに努めます。保護者が家庭教育や学校教育、地域活動に常にかかわれる職場環境づくりに努めます。子育てのために退職した女性の就業支援に努めます。</p>	<p>働く意欲のある高齢者を積極的に雇用し、高齢者の社会貢献する機会の確保に努めます。</p>	<p>行政の企業等支援 (間接的支援)</p>
<p>青年期の人づくりを推進するために、「悩み等に関する相談ネットワークの確立」「自己実現に関する情報の発信」「市民活動団体等の支援」「学校教育支援」に努めます。進路変更に対応できる柔軟な教育の仕組みの構築に努めます。青少年支援ネットワークの構築の支援とコーディネーター育成に努めます。</p>	<p>家庭における子育ての重要性を認識するとともに、子どもとの温かな人間関係のもと、愛情豊かな子育てに取り組みするよう「子育て相談ネットワークの確立」「子育て情報の発信」「市民活動団体等の支援」「幼稚園・保育所、学校教育の支援」に努めます。配偶者や祖父母等の人間性を受け入れ、家族とのより良い人間関係を形成するため、相談事業や研修事業などの充実を努めます。</p>	<p>奉仕活動や生涯学習の講師など各種行事等の指導者として、高齢者の優れた英知を生かす場を確保し、高齢者が生きがいを感じることができると社会システムを構築する。</p>	